

リヤビューカメラに切り換える

カメラの映像は、視野・距離感が目視時とは異なります。車両を移動させる際には、必ず目視でも確認してください。

準備

- カメラ設定をしてください。(P.26)
 - ・ カメラスケール表示を調整
 - ・ カメラ割込みを「する」に設定

車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- カメラの映像が表示されます。



お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。
- 画面OFF設定(P.165)が「パワーOFF」時でも、自動的に電源が入り、映像が表示されます。
- カメラ映像が見にくいときは、カメラの画質を調整してください。(P.26)

ビデオカメラと組み合わせる

オーディオ選択タッチキー(P.30)からVTRを選ぶ

- ビデオカメラなどの映像が表示されます。

2台目のモニターと組み合わせる

本機のオーディオの映像を、2台目のモニターに表示できます。(デジタルTV、DVD、SD動画再生、VTRのみ)

準備

- 2台目のモニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

オーディオに切り換える(P.93)

- 2台目のモニターに、選んだオーディオが表示されます。
- 2台目のモニターには、走行中でも映像が出力されます。
- **現在地**を押すと、2台目のモニターにオーディオを出力したまま、現在地画面に切り換えることができます。

[本機]



[2台目のモニター]



ETC車載器と接続して使う

DSRC車載器接続時(P.156)も同様の操作を行えます。

ETC車載器からの情報に連動して、本機から料金案内などを行います。また、料金所で支払った料金のリストを見ることができます。

- ETC車載器を本機に接続するには、別売のETC車載器接続コードが必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。
- ETC車載器接続時は、カードを入れると地図画面に**ETC**と表示されます。
- ETC拡大図表示を「する」に設定してください。(P.159)

ETC車載器を本機に接続すると、ETC車載器側の機能が一部制限されます。

- ETC車載器の一部のボタンは操作できません。
- ETC車載器からの音声案内は行いません。ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。ただし、下記のようなときは、ETC車載器から音声案内されます。
 - ・ ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき
 - ・ ETCカードを入れたままエンジンを切った(ACCをOFFにした)とき

ETC拡大図が表示されないETC料金所について

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみ行います。

お知らせ

- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCゲートを通過できません。」と音声案内されます。料金所に入っている場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。
- ETC車載器(CY-ET909KDZなど)やDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続すると、ETCカードの有効期限が近いまたは有効期限切れの場合、音声と画面表示でお知らせします。
 - 例：「カードの有効期限が近づいています」
 - 「カードの有効期限をお確かめください」

料金履歴を見る

情報メニュー(P.30)からETC料金表示を選ぶ

- ETC履歴情報画面が表示されます。(履歴100件まで)



- **最新**：日付の新しい順に5件表示
- **詳細**：料金履歴の詳細を表示
- **▲ ▼**：ページの切替
- 100件を超えると古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。**ETC料金表示**を選んでETC履歴情報画面(上記)が表示されるまでは、ETC車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

DSRC車載器と接続して使う

DSRCは、ETCとして有料道路で料金の自動支払いと通行ができるほかに、VICSの情報提供サービスを受けたり、情報接続サービスを利用することができます。

本機と接続すると連動して、下記の機能を使用できます。

- DSRC車載器を本機に接続するには、別売のDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。
- ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。

道路上での情報提供サービス

DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。

- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。(P.82)
- 県境を越える広域の渋滞・規制情報^{*1}を考慮したルート探索(P.73「VICS/DSRC探索」、「スイテルート案内」)ができます。
※1 走行する道路により情報の提供範囲が異なります。
- 高速道路上のITSスポットではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。

落下物情報



渋滞末尾情報



前方静止画像情報



DSRCアップリンク

アップリンクとは、DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ送信することをいいます。

送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- DSRCアップリンクする/しないの設定 → P.162
- アップリンクについては、DSRC車載器の説明書もご覧ください。

ETC機能

ETC車載器を本機に接続したときと同様の操作を行います。(P.155)

- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「カードが読めません」と音声案内されます。

お知らせ

- 将来サービスが予定されている決済サービス(有料駐車場やドライブスルーなどの料金をICクレジットカードで決済するシステム)については、本機のバージョンアップによる対応を検討しています。

ダウンロードキーの出力

当社サイトからのナビゲーションのバージョンアップデータなどを、ダウンロードする際に必要になる場合があります。

準備

- SDメモリーカードを本機に入れてください。(P.29)

1 データメニュー(P.31)から

SD読み込み/保存を選ぶ

- SDメモリーカード読み込み/保存画面が表示されます。

2 SDメモリーカードへ保存するを選ぶ

3 ダウンロードキー出力を選ぶ

- 保存されるファイル名:
update_info_*****.dat
(「*****」部は、機種によって異なります。)

SA・PAなどでの情報接続サービス

SA・PAや道の駅などに設置されたDSRC路側機より、付近の観光情報や施設の情報などを取得することができます。

- サービスの利用できる場所は地図(P.45)やハイウェイマップ(P.41)の選択施設詳細情報に表示されます。
- 電波受信状態により、接続しにくい場合があります。

準備

- ITSスポットの路面標示のある駐車スペースに、車を駐車させてください。

LINKメニュー(P.31)から

DSRC情報接続を選ぶ

DSRCのブラウザ画面



SSL: SSL保護されたページへアクセス中

通信中: データ通信中

接続中: ITSスポットエリア内

- **戻る**: 前のページへ移動
- **進む**: 次のページへ移動
- **ホーム**: 最初に表示したページに戻る
- **設定**: Java ScriptのON/OFFと文字サイズを設定
- **再読み込み**: 表示中のページのデータを再取得する
- **終了**: ブラウザを終了する^{*2}

※2一度ブラウザを終了すると、再接続できない場合があります。本機の電源を入れなおしてください。

お知らせ

- パソコンによる閲覧を前提としたページは正しく表示できない場合があります。
- ブラウザのメモリの制限を超えるページは正しく表示できない場合があります。